

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム かすがの杜

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 9 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域の餅つきや祇園祭の見学には参加しているが、地域住民との日常的な交流が出来ていないので、高齢者の予防介護や認知症についての介護相談窓口を設置し、行政に出向かなくても事業所で気軽に相談できる環境を整備していく。	地域密着型事業所として、福祉事業の拠点を目指し、職員全員の介護知識や技術を高め、地域の問題や相談に対応出来る組織づくりを整備していく。また、地域から信頼されて、頼りになる事業所を目指し、地域の方にも協力を要請し、相互協力体制を築いていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	避難訓練に消防署の参加がないので、消防署に協力要請し、非常時における2階の利用者の、一時避難場所を広いベランダに決めたり、水消火器を借りて訓練を実施し、職員全員がいざという時に、冷静に対応できる体制を築いていく。	避難時間の目標タイムを設け、目標をクリアできるまで訓練し、特に夜間想定訓練は、連絡体制の整備と、職員間の連携に重点を置いて取り組み、地域住民の協力要請も始めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。